

平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月12日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL <http://www.jmacs-j.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 佐藤栄一 TEL 06-4796-0020
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	2,265	0.4	△142	—	△113	—	△113	—
30年2月期第2四半期	2,256	—	6	—	34	—	11	—

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 △117百万円 (—%) 30年2月期第2四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	△24.38	—
30年2月期第2四半期	2.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	6,913	4,460	64.5
30年2月期	7,084	4,640	65.5

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 4,460百万円 30年2月期 4,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
31年2月期	—	0.00	—	—	—
31年2月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,401	11.5	72	28.6	125	17.9	28	△73.6	6.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	4,691,555株	30年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	5,506株	30年2月期	24,604株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	4,675,136株	30年2月期2Q	4,661,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（連結業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策を巡る対立の激化や中東情勢の不安定な状況などの地政学的リスクを抱えたものの、企業業績の拡大を背景に人手不足への対応のための設備投資や研究開発投資の増加とともに、個人消費や雇用・所得環境の改善から、景気は緩やかに回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、経営方針として、一、基本を大切に。一、品質と生産性。一、スピードと技術。を掲げ、新製品やソフトウェアなどの開発に注力してまいりました。

また販売戦略につきましては、各事業部門がそれぞれ連携を強化し、商社の協力も得て国内外に向けた営業活動に注力してまいりました。

この結果、当社グループの業績につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,265,388千円(前年同四半期比0.4%増)、営業損失142,773千円(前年同四半期は営業利益6,078千円)、経常損失113,766千円(前年同四半期は経常利益34,724千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失113,972千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益11,249千円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〈電線事業〉

電線事業につきましては、建設・電販向けの市況は回復傾向にあるものの、高付加価値製品の販売の減少や銅価額の下落及びその他の原材料、運送費の価額上昇により利益率が低下し、売上高は2,214,901千円(前年同四半期比0.3%減)、セグメント損失25,607千円(前年同四半期はセグメント利益118,724千円)となりました。

〈トータルソリューション事業〉

トータルソリューション事業につきましては、IoTやAI関係の新たな成長分野において研究開発を行い、新製品の開発に注力してまいりました。

製品の販売状況につきましては、スマートグラスやPICCSの販売が増加し、売上高40,029千円(前年同四半期比19.9%増)、となりましたが、研究開発費や販売促進費などのコスト増加により、セグメント損失95,926千円(前年同四半期はセグメント損失90,129千円)となりました。

〈海外事業〉

海外事業につきましては、FAケーブルや計装用ケーブルなどの販売増加により、売上高10,457千円(前年同四半期比670.0%増)、販路開拓のコスト増加によりセグメント損失21,238千円(前年同四半期はセグメント損失22,516千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は6,913,498千円となり、前連結会計年度末に比べ170,649千円減少いたしました。その主な要因は受取手形及び売掛金の減少207,176千円、電子記録債権の減少55,341千円、原材料及び貯蔵品の減少29,725千円、現金及び預金の増加128,078千円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債残高は2,453,389千円となり、前連結会計年度末に比べ9,701千円増加いたしました。その主な要因は短期借入金の増加300,000千円、賞与引当金の増加20,511千円、支払手形及び買掛金の減少78,554千円、電子記録債務の減少162,124千円、未払法人税等の減少36,990千円、長期借入金の減少21,250千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産残高は4,460,109千円となり、前連結会計年度末に比べ180,351千円減少いたしました。その主な要因は剰余金の配当による減少70,004千円、親会社株主に帰属する四半期純損失113,972千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の連結業績予想につきましては、平成30年7月10日から発表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	245,720	373,798
受取手形及び売掛金	1,782,111	1,574,935
電子記録債権	162,731	107,390
商品及び製品	321,551	349,976
仕掛品	112,244	112,360
原材料及び貯蔵品	339,524	309,798
その他	38,945	54,001
貸倒引当金	△1,074	△1,004
流動資産合計	3,001,754	2,881,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,066,038	1,034,616
機械装置及び運搬具(純額)	167,890	154,357
工具、器具及び備品(純額)	21,228	17,706
リース資産(純額)	—	5,597
土地	1,045,837	1,045,837
建設仮勘定	18,688	18,688
有形固定資産合計	2,319,682	2,276,803
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,583,924	1,583,118
その他	169,083	163,958
投資その他の資産合計	1,753,007	1,747,077
固定資産合計	4,082,394	4,032,243
資産合計	7,084,148	6,913,498
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	432,760	354,206
電子記録債務	525,360	363,235
短期借入金	300,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	42,500	42,500
未払金	70,254	61,836
未払法人税等	43,222	6,231
賞与引当金	17,908	38,419
その他	41,495	36,251
流動負債合計	1,473,500	1,502,680
固定負債		
長期借入金	680,000	658,750
退職給付に係る負債	111,589	109,472
役員退職慰労引当金	147,616	147,616
その他	30,981	34,869
固定負債合計	970,186	950,708
負債合計	2,443,687	2,453,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,092	644,838
利益剰余金	3,317,390	3,130,719
自己株式	△11,783	△2,636
株主資本合計	4,597,484	4,420,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,588	40,368
為替換算調整勘定	388	△964
その他の包括利益累計額合計	42,976	39,403
純資産合計	4,640,460	4,460,109
負債純資産合計	7,084,148	6,913,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	2,256,228	2,265,388
売上原価	1,715,461	1,838,107
売上総利益	540,767	427,281
販売費及び一般管理費	534,689	570,054
営業利益又は営業損失(△)	6,078	△142,773
営業外収益		
受取賃貸料	33,758	33,758
その他	3,987	5,710
営業外収益合計	37,746	39,469
営業外費用		
支払利息	4,088	4,535
賃貸収入原価	4,599	4,630
その他	411	1,296
営業外費用合計	9,099	10,462
経常利益又は経常損失(△)	34,724	△113,766
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	34,724	△113,766
法人税、住民税及び事業税	9,863	2,794
法人税等調整額	13,611	△2,588
法人税等合計	23,474	205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,249	△113,972
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	11,249	△113,972

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 3 月 1 日 至 平成29年 8 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 3 月 1 日 至 平成30年 8 月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	11,249	△113,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,795	△2,219
為替換算調整勘定	△2,352	△1,352
その他の包括利益合計	7,443	△3,572
四半期包括利益	18,693	△117,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,693	△117,545

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,724	△113,766
減価償却費	57,370	56,878
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,415	△69
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,515	20,511
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,925	△2,116
受取利息及び受取配当金	△1,377	△1,229
受取賃貸料	△33,758	△33,758
支払利息	4,088	4,535
為替差損益(△は益)	41	△215
売上債権の増減額(△は増加)	64,246	255,715
たな卸資産の増減額(△は増加)	△169,774	675
仕入債務の増減額(△は減少)	64,148	△245,234
未払消費税等の増減額(△は減少)	△66,351	1,552
その他の流動資産の増減額(△は増加)	5,131	2,446
その他の流動負債の増減額(△は減少)	569	△23,101
その他	3,516	10,307
小計	△18,419	△66,869
利息及び配当金の受取額	1,377	1,229
利息の支払額	△3,918	△4,662
法人税等の支払額	△14,511	△32,613
営業活動によるキャッシュ・フロー	△35,471	△102,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,342	△7,036
無形固定資産の取得による支出	△1,254	△330
投資不動産の賃貸による収入	33,758	33,758
貸付金の回収による収入	430	—
その他	△3,911	△3,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,679	22,630
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△21,250	△21,250
配当金の支払額	△45,460	△69,277
その他	△374	△243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,084	209,228
現金及び現金同等物に係る換算差額	△837	△864
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△88,714	128,078
現金及び現金同等物の期首残高	330,519	245,720
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,123	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	266,928	373,798

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,221,476	33,393	1,358	2,256,228	—	2,256,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	323	2,468	993	3,785	△3,785	—
計	2,221,799	35,861	2,352	2,260,013	△3,785	2,256,228
セグメント利益又は損失 (△)	118,724	△90,129	△22,516	6,078	—	6,078

(注)1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,214,901	40,029	10,457	2,265,388	—	2,265,388
セグメント間の内部売上高 又は振替高	651	1,625	936	3,214	△3,214	—
計	2,215,553	41,654	11,394	2,268,602	△3,214	2,265,388
セグメント損失(△)	△25,607	△95,926	△21,238	△142,773	—	△142,773

(注)1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。